

# わずか400席の空間で聴く贅沢… ヴァイオリンとギターの親密なアンサンブルに酔いしれる

超実力者同士、そしてヴァイオリンとギターという極限の世界を隅の隅まで味わうべく、わずか400席という贅沢な空間での公演が実現!

見た目からは想像できない、親和性と繊細さ、そしてハートフルな音楽で日本を熱狂させるカリスマ・ヴァイオリニスト石田泰尚と、国内外8つのコンクールで第1位を受賞する等、圧倒的テクニックとどこまでも美しい音色で世界を魅了するギタリスト、松田弦による、親密なアンサンブルを味わうのに、石田泰尚のホームグラウンドとも言うべき横浜みなとみらいホール、その小ホールほど、ふさわしい舞台はありません。

音楽界に熱狂の渦を巻き起こした2022年の「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」には無かった、今回のデュオ。あの時とはまた一味違う、究極に緻密で繊細、それでいて情熱的な音楽を、とくにご堪能あれ!

石田泰尚(ヴァイオリン)  
YASUNAO ISHIDA  
Violin ©Hikaru.Hoshi

## VIOLIN & GUITAR DUO

石田泰尚(ヴァイオリン) Yasunao Ishida (Violin)

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から20年以上参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。

最新アルバムは2021年12月リリースされた“PIAZZOLLA LIVE”。

使用楽器は 1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。

松田 弦(ギター) Gen Matsuda (Guitar)

高知県出身。早稲田大学卒業後、フランスのストラスブール音楽院に留学。オーストリア、イタリア、スペインでも研鑽を積む。アリカンテ大学(スペイン)主催のマスター修士課程修了。これまでに、松居孝行、村治昇、新井伴典、今村泰典、アレクシス・ムズラキス各氏等に師事。

2009年東京国際ギターコンクール第1位、2013年アントニー国際ギターコンクール(フランス)第1位(あわせて課題曲賞と聴衆賞を獲得)をはじめ、国内外8つのコンクールで第1位受賞。卓越したテクニックと繊細で美しい音色で多くのギターファンを魅了している。2021年までにソロ4枚、デュオ6枚のCDをリリースしており、「レコード芸術」誌等で高い評価を受けた。

2022年には、1990年代のロックの名曲をカバーした5枚目のソロCD「Covers」を発表。“カバーの概念を超越したオリジナリティ溢れるクラシックギター・アルバム”(現代ギター7月号)と絶賛された。

WEBサイト <https://genmatsuda.b-sheet.jp/>

松田 弦(ギター)  
GEN MATSUDA  
guitar